



# フレックスタイム制により 働きがいは向上したのか？

長岡統括センターにおいてフレックスタイム制が導入されて以降、東日本ユニオンには様々な声が届いています。フレックスタイム制導入にあたり会社は社員の働きがいが向上すると説明していました。

しかし、駅における鉄道オペレーションは多岐にわたり、現在フレキシブルタイムの社員が無人となる改札の時間帯にお客さま対応を行っている箇所もあります。なぜこのような事態となるのでしょうか。問題は明らかでフレキシブルタイムありきの作業ダイヤが設定され、業務を行う上で必要な要員を配置していないからです。



# 普段行われている業務に問題はありませんか？

異常時において休憩時間等に業務を行うことはあり得ることかもしれません。一方で通常業務において慣習として、あるいはお互いさまだからなどを理由として間違った勤務や業務の取扱いが行われていませんか？

例えば・・・

- ・休憩時間だけど列車が到着するので集札を手伝っている。
- ・交代時間前だけど皆が行っているから早めに交代している。
- ・休憩時間に券売機対応したが超勤を申告していない。

# 東日本ユニオンで必要な要員を勝ち取ろう！



「変革2027」のもとに私たちが働く環境は大きく変わりました。会社業績と共に労働環境や賃金が向上しているかを確認する必要があります。

不満を愚痴で終わらせる事なく、東日本ユニオンで要求として共に改善を実現していきましょう！